

## 令和5年度 学校事務センター不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
課題1 業務執行体制の確保及び財務事務等の適正執行	適正で計画的、効率的な事務処理及び執行体制の確保	朝夕ミーティングの実施、グループウェアのスケジュール機能の活用及び課内会議等における議題内容のファイルによる共有等、様々な手段を用いて情報共有や意見交換を積極的に実施する体制作りを進め、計画的かつ効率的な事務処理を行うことができた。 また、多くの業務で複数人によるチェックを徹底し、適正な事務処理体制の確保に努めた。 よって、本目標は達成された。
課題2 個人情報等重要情報の管理、情報セキュリティ対策	個人情報等重要情報の収集、活用、保管等の適切な取扱いの徹底、誤廃棄の防止	業務で使用する文書についてはキャビネットで保管し、退庁時は必ず施錠することを徹底した。また、郵送、遞送及びメールの送信にあたっては、複数人によるチェックや暗号化を行うなど、本目標の達成に努めた。 よって、本目標は達成された。
課題3 公正・透明な職場作り、ハラスメントの防止	風通しのよい、笑いあふれる明るい職場作り、セクハラ・パワーハラ・マタハラ等の未然防止	全職員を対象とした研修において、事例を示しながら注意喚起を行い、職員の意識向上を図った。また、日頃から声を掛け合い、相談しやすい環境づくりに努めた。 よって目標は達成された。
課題4 法令順守意識の向上	法令遵守意識の向上による不祥事発生の未然防止	研修において、法令遵守と服務規律の徹底を図るとともに、事故が起きやすい時季等には幹部職員からの注意喚起を行ったが、業務外で法令遵守されない事案があった。 よって、目標は達成されなかった。 なお、本事案を受け臨時会議を開催し、改めて法令遵守等の徹底に努めるよう再発防止に向けた指導を行った。

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題  
(所属長意見)

(案)

所内全員で令和5年度不祥事ゼロプログラムの課題対策に取り組み、結果概ねの目標を達成することができたと言える一方で、業務外において法令遵守されない事案が発生してしまった。

このことから令和6年度においては、法令遵守や服務規律の徹底について、自分事として捉えられなかったことが原因の一つと考えられることから、不祥事防止研修等により当事者意識を持たせることで、職員一人ひとりが主体的に取り組んでいくことを推進していく。